

V. 結論

USDA 及びその OIG は日本へ出荷された不適切な製品の件を徹底的かつ慎重に調査した。

調査により本件は輸出業者及び USDA 職員が、どの製品が日本向け出荷に適格であるのかを理解していなかった結果であることが明らかになった。日本政府との合意により、せき柱は出荷されないことになっていた。せき柱は Hotel Rack* のラベル表示のある 1 ケース及び Trimmed Loin のラベル表示のある 2 ケースに含まれて出荷された。Golden Veal Corp. 及び Atlantic Veal and Lamb, Inc. は同一人物によって所有されていたが、Golden Veal, Corp. は日本向け出荷用の内臓を供給する資格がなく、内臓の分別についても理解していなかった。更に調査は、関与した施設の FSIS 検査プログラム担当職員が AMS EV プログラムについて十分承知しておらず、日本への輸出に不適格な製品の出荷を認定／証明すべきでなかったことを明らかにした。

これは EV プログラムによるこれら 2 施設から日本への最初で唯一の子牛肉の出荷であったため、我々はこの不適格な出荷を取り巻く状況が他に例のないものであるという我々の査定に自信をもっている。

これらの調査により、USDA は既に調査結果に対処する処置をとっており、同様な出来事の再発を防ぐために、わが国の輸出制度に更なる有効性と予防策も組み入れている。

*Hotel Rack：背骨付きの子牛肉や羊肉の意味